

授業科目名	着地型旅行の作り方		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	廣岡 裕一、野竹 鉄蔵、金 相俊		
実施日・時間	4月16日(金) 17:30~20:40	旅行業の仕組み	[廣岡裕一]
		旅行業法	//
	4月17日(土) 9:30~15:00	旅行業約款	//
		着地型旅行に関する法制	//
		旅行法制に関するディスカッション	//
	5月22日(土) 13:30~16:40	マスツーリズムから着地型観光へ その意義と手法	[野竹鉄蔵]
		着地型旅行商品ならではの感性と着眼点	//
		着地型旅行商品の商品企画	//
	5月23日(日) 9:30~15:00	着地型旅行商品のマーケティング	//
		着地型旅行商品制作実践	//
		着地型旅行商品の課題	//
	6月18日(金) 17:30~20:40	韓国人の海外旅行の現状	[金 相俊]
		訪日旅行中心のディスティネーション マーケティング	//
	6月19日(土) 9:30~15:00	韓国人訪日観光客の誘致戦略【I】	//
	韓国人訪日観光客の誘致戦略【II】	//	
	訪日外来客誘致に関するディスカッション	//	
<p>・ [廣岡裕一] 【講義内容】 着地型旅行の作り方を学ぶ前提として、日本の旅行業の仕組みと旅行法制について学ぶ。 【テキスト・教材】 尾家建生・金井萬造編著「着地型観光」(学芸出版社、2008) 通期 【事前学習】 旅行業法、旅行業約款を一読してください。</p>			
<p>・ [野竹鉄蔵] 【講義内容】 ・ これまでの観光、商品形態から進展が進んだ着地型観光への経緯を学ぶとともにその意義を知る。 ・ 来訪者側からのまなざし発見と地域らしさの追求による商品づくりを学ぶ。 ・ 実践の商品企画や地域と一体になったマーケティングを学ぶ。 ・ 総合的な着地型旅行商品の課題について整理する。 【テキスト・教材】 尾家建生・金井萬造編著「着地型観光」(学芸出版社、2008) 通期 【事前学習】 任意の地域におけるこれが着地型商品であると思われるものを2コースほど作成の事</p>			
<p>・ [金 相俊] 【講義内容】 訪日観光客誘致のための日本におけるディスティネーションマーケティングや韓国人訪日観光客の誘致戦略について学ぶ。 【テキスト・教材】 尾家建生・金井萬造編著「着地型観光」(学芸出版社、2008) 通期 【事前学習】 財団法人静岡総合研究機構「地域における国際観光戦略モデルの構築に関する研究」(2006)を参考書として一読して下さい。 但し、この参考書は入手が困難な場合がありますので開講後、主要部分のコピーを無料で配布します。 (5月中に配布予定)</p>			